

<知床ナイト>

伝説の水中写真家とともに、
神秘の半島の
「いま」と「未来」
を考える夜



世界が認めた大自然、知床半島。今年 2025 年は、この神秘の地にとって節目の年です。
2005 年の世界自然遺産登録から 20 周年。さらに、国立公園指定から 60 周年。
まさに、知床を見つめ直す“記念の年”。
この特別なタイミングに、北海道大学
地域経済経営ネットワーク研究センター
(REBN) ではスペシャルイベント
<知床ナイト> を開催いたします。

ゲストにお迎えするのは、数十年にわたり知床の海と陸を記録し続けてきた伝説の
水中写真家・関勝則さん。その圧倒的な写真と動画のアーカイブから、選りすぐりの
作品をご紹介いただきつつ、知床半島の“過去・現在・未来”をひも解きます。



ただのフォトトークではありません！
関さんのユーモアと鋭さに満ちた語りとともに、変わりゆく知床の自然、
気候変動の影響、観光の光と影を見つめ、私たちにできることをともに
考える 90 分です。
スキューバ・ダイビング愛好家はもちろん、自然写真ファン、知床に
心を寄せる方、環境問題やオーバーツーリズムに関心のある方まで…
「自然を愛するすべての人」に捧げる特別な一夜。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

令和 7 年 6 月 28 日 土

18:30~20:00 (開場 18:00)

北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 W103

問合せ：北海道大学大学院経済学研究院 地域経済経営ネットワーク研究センター事務局 sacade2@econ.hokudai.ac.jp

1954 年、釧路市生まれ。知床ダイビング企画社長。
NAUI ダイビングインストラクター。水中ガイド、資源
調査、水中写真・ビデオ撮影を行う。厳寒期の流水
下であっても毎日のように潜水業務を続け、年間の
潜水日数は 200 日を超える。知床に限らず、環境
保護を目的とした講演活動も積極的に行っている。
NHK「ダーウィンが来た！」「さわやか自然百景」
「ワイルドライフ」など、自然番組の水中撮影も
数多く手がけている。『いのちの海 知床』(北海道
新聞社発行) ほか多くの写真集を出版。

せき かつのり
関 勝則 氏

